



平成 23 年 10 月 13 日

各 位

会社名 株式会社ベスト電器  
代表者名 代表取締役社長 小野 浩司  
(コード番号 8175 東証第 1 部、福証)  
問合せ先 執行役員総務部長 森 良章  
( TEL. 092 - 643 - 6828 )

## 第 2 四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 7 月 14 日に公表いたしました平成 24 年 2 月期第 2 四半期連結・個別累計期間(平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)の業績予想と実績に差異が発生いたしましたのでお知らせします。また、平成 24 年 2 月期(平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日)の連結・個別業績予想を修正することといたしましたので併せてお知らせします。

### 記

#### 1. 平成 24 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異について

##### 【連結】 第 2 四半期累計期間業績予想との差異 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	145,000	2,000	1,700	200	2.22
実績値 (B)	150,230	3,952	3,888	2,289	25.43
増減額 (B - A)	5,230	1,952	2,188	2,089	—
増減率 (%)	3.6%	97.6%	128.8%	1044.8%	—
(ご参考) 前期実績 23 年 2 月期第 2 四半期	167,101	3,085	2,812	2,352	26.13

##### 【個別】 第 2 四半期累計期間業績予想との差異 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	125,000	1,500	1,300	100	1.11
実績値 (B)	130,351	3,340	3,408	2,131	23.67
増減額 (B - A)	5,351	1,840	2,108	2,031	—
増減率 (%)	4.3%	122.7%	162.2%	2031.6%	—
(ご参考) 前期実績 23 年 2 月期第 2 四半期	142,021	2,515	2,407	1,886	20.95

## 2. 平成 24 年 2 月期通期業績予想の修正について

【連結】 平成 24 年 2 月期通期業績予想数値の修正（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	274,000	3,000	1,900	480	5.33
今回修正予想（B）	274,000	4,300	3,400	2,400	26.65
増減額（B－A）	0	1,300	1,500	1,920	－
増減率（％）	0.0%	43.3%	78.9%	400.0%	－
（ご参考）前期実績 （平成 23 年 2 月期）	340,969	6,862	5,854	1,057	11.74

【個別】 平成 24 年 2 月期通期業績予想数値の修正（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	233,100	2,200	1,200	180	2.00
今回修正予想（B）	233,100	3,400	2,600	2,100	23.32
増減額（B－A）	0	1,200	1,400	1,920	－
増減率（％）	0.0%	54.5%	116.7%	1066.7%	－
（ご参考）前期実績 （平成 23 年 2 月期）	291,202	6,850	6,665	1,002	11.13

## 3. 差異および修正の理由

### （1）第 2 四半期累計期間業績予想との差異について

個別業績につきましては、家電エコポイントや地デジ効果による需要喚起、節電意識の高まりによる節電商品需要の増加、新中期経営計画の事業戦略である、新スタイル店「B・B」の展開により、前回予想を上回る結果となりました。  
なお、連結業績予想との差異は、主に個別業績予想との差異によるものであります。

### （2）通期業績予想の修正について

第 2 四半期累計期間における業績及び事業再構築計画に基づく経費削減の効果を踏まえ、営業利益・経常利益及び当期純利益について、当初予想を上回る見込みであります。

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。  
実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上